

困難クリア、立派な成果を収めた川遊びフェスタin八東川！！

7月28日、猛暑の中、勘右衛門土手公園付近において児童約80人、大人約80人の合計、約160人が参加して川遊びフェスタin八東川を開催しました。

参加者全員による開会式の後、児童は魚のつかみ取り、あと5班に分かれてカヌー遊び・八東小がつくたいかだ乗り、生き物さがし、勘右衛門の話など次々と予定されているメニューに疲れも見せず挑戦し、歓声を上げていました。お昼時には、みんなで捕まえたヤマメの塩焼きをおいしくいただきました。

熱中症を考慮し、最後に予定していた水中綱引きは、取りやめ、切り上げ閉会しました。

なお、開催前々日までは、7月上旬の豪雨により堰の一部が決壊したため、淵の水量が激減し、カヌーやいかだ遊びの実施が危ぶまれる状況であったこと、外部の協力スタッフの確保が順調にいかず、ひやひやものでした。それでも、当日には、皆様のご協力ですぐれも「神風」ともいえるべく、問題点はクリアされ、天候も和らいで素晴らしい結果になりました。このことは、参加者へのアンケート結果にはっきりと出ています。(デーは次号掲載)このたびも参加児童の保護者・社会福祉協議会・八東学童クラブ・八東小学校の多くの方々にスタッフとして協力をいただいたことに深く感謝申し上げます。



開会式



勘右衛門の話



魚のつかみ取り



水生生物調査



カヌーといかだ



会場全景



参加の皆さん

水質・水生生物調査を実施しました

7月21日、八東川の水質・水生生物調査を若桜町大炊地内、八頭町東地内、八頭町西御門地内の3か所で環境大生2名、漁協の方2名の応援も得て実施しました。

調査内容は、水生昆虫及び試薬による水質の判定、目視及び水中ビデオカメラによる魚の生息状況の調査を行い、試薬調査は、PH・NO₂・CODとしました。

水生生物の種類による判定結果は、大炊：「ややきれい」に近い「きれい」、東：「ややきれい」、西御門：「汚い」に近い「ややきれい」でした。豪雨から日も浅く、少ない水生生物数でした。試薬調査の結果は、大炊：「PH6.3-弱酸性、COD(有機物等)10mg-やや汚れ」、東：「PH7.2-中性、COD7mg-やや汚れ」、西御門：「PH7.8弱アルカリ、COD7mgやや汚れ」で、NO₂(亜硝酸窒素)は3か所とも0.02mg以下で「きれい」でした。西御門の川底は茶色の藻に覆われていました。

今後の活動計画

8月17日(金) 9:00～ 千代川フェスティバル準備(協力)
8月18日(土) 10:30～ 千代川フェスティバル(協力・HSC展示)
9月8日(土) 19:30～ 例会 八東公民館
10月X日(別途決定) 他団体との交流研修会



生物採集と分析

【例会(第149回)の開催について】

- ・日時：9月8日(土) 19:30～
- ・場所：八東公民館
- ・議題 ①他団体との交流研修会について
②今後のHSCの活動について
③その他